

- 1 「ふう…すゞい絶景だったわね。」
- 2 「登山なんて初めてだったけど、自然が堪能できてとても良い経験になつたわ。」
- 3 「…ふふつ、そうね、また一緒にいきましょ。」
- 4 （よかつた…この子も楽しんでくれたみたいね…）
- 5 （それにしても夏休みの宿題がシスター同士で遊びに行ってレポートを書くなんて…この学校ならではの課題ね…）
- 6 【グルル】
- 7 「うう…」
- 8 （んんっ…あああからお腹が…）
- 9 「んんっ…ああ…あ…」
- 10 （…山頂で食べた串焼きが合わなかつたのかしら…）
- 11 （昔からお腹が弱いのよね…最近は落ち着いてたから油断したわ…）
- 12 【グルル】
- 13 「はう…！」
- 14 （まづい…本格的にお腹が…）
- 15 「はあ…はあ…んんっ…」
- 16 （うう）から下山するまでお手洗いはないし…）

17 〈小声で〉 「我慢…できるかしり…」

18 「…つ…いえ…なんでもないわ…」

19 (この子前だし…なるべく平然を保たないと…)

20 「はあ…はあ…」

21 【グルル】

22 「はう…んん…」

23 (思つたよりお腹が…)

24 (トイレもまだ先だし…このままだと…)

25 「はあ…はあ…え? あ、汗?」

26 「…今日は暑いからかしら、汗が止まらないくて…」

27 「…つ…いえ…水は大丈夫だわ、心配してくれてありがとうございます。」

28 「あと半分くらいだから、大変だけど頑張りましょう。」

29 (辛いけど…頑張つて我慢しないと…)

30 【時間経過4秒ほど開ける】

31 「はあ…はあ…」

32 (まづいわ…どんどんお腹が痛くなつて…)

33 【グルル】

34 「はう…くううう…」

35 (もうしつかりお尻を締めてないと…)

36 「はあ……はあ……んんつ……」

37 (この調子だと……耐えられるかが際どいわ……)

38 (少し急がないと……)

39 「はあ……はあ……あれ？」

40 「どうしたの？少し顔色が悪いけど……」

41 「んんつ……もし体調が悪いようだつたら少し休憩して……はう……」

42 【グルル】

43 「あつ……んんつ……」

44 (本当は急ぎたいけど……この子の体調を優先してあげないと……)

45 「はあ……はあ……大丈夫、無理をしないで休憩を……え？」

46 「ごめんなさい、少し聞き取れなくて……うん。」

47 「あつ、お手洗いを我慢しててそれで……」

48 「いえー正直に話してくれてありがとう、それなら急いだ方がいい

49 「わね。」

50 「そうよね、お手洗いが少ないから困っちゃうわよね、実は私もさつきから我慢してて……あう……！」

51 【グルル】

52 「はう……歩くとお腹が刺激されて余計辛いわよね……」

53 「あつ、そっちじゃなくて小さい方……」

53 「ぐ、ごめんなさいー私ったらつぐ耳とかうしちやつて…」

54 「は、恥ずかしいー普通に考えたらそりやね…」

55 「と、とにかくお互いやつて事情なり應該もしそう…」

56 【時間経過5秒ほど開ける】

57 「はあ…！はあ…！」

58 【グルル…】

59 「んんつ…！あつ…！くうう…！」

60 「ほ、本格的に危なくなってきたわ…」

61 「うう…私が限界なこと…バレてないかしら…」

62 「はあ…はあ…はう…！」

63 【グルル…】

64 「あつ…！あつ…！」

65 「（急にお腹が…！）

66 「はあ…！はあ…！」

67 「（ガスが…お、おならが出そう…）

68 「はあ…！はあ…！」

69 「ごめんなさい…す、すこしだけまつ…んんつ…！」

70 【グルル…】

71 「あつ…！ダメつ…！でつ…！」

72 【おなりSE】

「あつ……とまつ……とまつて……」

「あつ……んつ……んんつ……」

「ああ……ああ……あつ……」

（わ、私……この子の前でお、おならを……）

「ドジドジめんなさいーはしたない姿を見せてしまつて……」

（…つーにおいが……）

「もう大丈夫だからー行きましょー！」

（うう……先輩なのに……こんな恥ずかしい粗相を……）

【時間経過5秒ほど開ける】

「はあ……はあ……」

（お腹がぐるぐるして……お尻の方が……）

【グルル……】

「あつ……また……」

「やつ……だめつ……」

【おなりSE】

「…つーあつ……あつ……」

【おちびりSE】

「…うやーー」の感覚……はうう……」

90 89 88 87 86 85 84 83 82 81 80 79 78 77 76 75 74 73 72

91 【おちびりSE】

92 <小声> 「あつ、とま、とまつて……」

93 「はあ……はあ……んつ……んつ……」

94 「ふう……ふう……んつ……」

95 (い、いまちょっとちびって…)

96 「……な、なにかしら……」

97 (まさかちびったのがバレて…)

98 「……いや、私はその……はう……」

99 【グルル】

100 「んんっ……うね……正直もう限界だわ……」

101 「あなたも……？」

102 「そりやね……あれから結構経ってるし……」

103 「けどあと少しで下の施設に……くう……」

104 「そ、外で……そんなはしたないと……はう……」

105 「確かに漏らすよりはマシだけど……んつ……」

106 (この子の言つ通り……間に合わないくらいなら)の子で……

107 (けど……外で排泄行為なんて……)

108 【グルル】

109 「はう……」

110 (けどこれ以上は…！)

111 「はあ…！はあ…！」

112 【ルート分岐 施設お漏らし】

113 「…いえ、我慢しましょう。」

114 「山といつても人通りは多いし…何より外での排泄行為は教えに
反してしまつわ…」

115 「辛い時こそ美しく優雅に…」

116 「大丈夫、下山までたつたあと少しづやない辛いけど一緒に頑
張りましょう。」

117 (そう…これでいいはず…正直私も辛いし可哀想だけど…)

118 【グルル…】

119 「はう…！それじゃ急ぎましょう…」

120 【時間経過4秒ほどあける】

121 「はあ…！はあ…！と、到着…」

122 「お疲れ様…後はお手洗いに…はう…！」

123 (このタイミングで今日1番の波が…！)

124 「ふう…！ふう…！早く…お手洗いに…」

125 【グルル…】

126 「あぐう…！もひ出す…漏らしちゃう…」

127 【おなじSE】

128 「… ひーはやく…はやく…」

129 「ふう…ふう…あううう…」

130 「つ、ついた！って…え？」

131 「個室がひとつしか…んぐう…」

132 (もう限界…けど)の子も本当に…)

133 【グルル…】

134 「おちびりSE】

135 「くうくう…んんつ…」

136 「あなた…先に入りなさい…」

137 「大丈夫…あなたも限界でしょ、いついつ時は後輩に譲るのがマナーなの…」

138 「いいから…どうせ私はその…大きい方で長くなるし…」

139 「それよりはやく済ませてくれる方が助かるわ…わかつたらばやく…」

く…

140 【ドアを閉めるSE】

141 「良かった…これでの子は…ふぐう…」

142 【おちびりSE】

143 「あつ…だめっ…あと…後少しなのに…」

ー44 「も「ひお尻が濡れて……はう……」

ー45 「あつ……だめつ……も「ひ……漏れる……」

ー46 【おひびつSE強】

ー47 「……あつ……あ、あ、あ、」

ー48 【ドアが開くSE】

ー49 「……あいた一け、はゞ……も「ひ一歩も……」

ー50 「ああ……で、出る……出いやい……ひそか漏りついや……

「はうううう……」

ー51 【お漏りしSE】

ー52 <力が抜けていくよ「ひ」> 「あつ……あつ……あつ……」

ー53 「お尻の方が膨らんで……んんつ……」

ー54 「あつ……出で……止まんな……はぐう……」

ー55 「はあ……はあ……んんつ……ふぐう……」

ー56 「はあ……はあ……はああ……」

ー57 (間に合わなかつた……)

ー58 「じめんなさい……あんな大層なこと……おいて……私が我慢でき
ず……」

ー59 「じめんなさい……私がしつかりしないといけないのに……」
「こんな……」

160 「ぐずつ……ぐめんなさい……ないでる場合じゃないのに……ぐ
ずつ……」

161

162

163

164

165

166

167 【野外排泄ルート】

168 「はあ……はあ……そ、うね……漏らしたら元も子もないし……」

169 「……こ、れでもきたらもう外でするしかな、せん、うね……」

170 「はう……け、どするな、うむつ少し離れた場所にしましょ、う、こ、

だと人が通る可能性があるわ……」

171 「……よし、それじゃあ行きましょ、う……」

172 (教えに反してしまふ、ぐめんなさい……け、ど緊急事態なんです……)

173 【時間経過4秒ほど開ける】

174 「はあ……はあ……」

175 「この辺なら大丈夫ね……」

176 「私が見張つておくから、あなたは先に済ましちゃいなさい。」

177 「大丈夫、どうせその……私の方が長引くと思つから……」

「うん、それじゃあいつてらっしゃい。」

ね
・
」

「うう…ポケットティッシュで足りるかしら…んんっ…」

一八一 「気が緩んだら急に波が……んんつ……！」

一八二 大丈夫……この波さえおさまれば……はう……！」

一〇三【おなじSE】

一〇四 〔アーヴィングの死〕が余韻……〔

一八五 我儂 我儂 我儂 ㄉㄉㄉ 一

一八七〔おがのひなまき〕

「……………は……………今出で……………あ……………」

189 大丈夫……ちゃんと力を入れて我慢すれば……んぐう……！」

一〇九 [おからSE]

一九一 あつ！ま、また出であう！

「……うーん、このままではやがれちゃう……」

「もしかして……！」んんつ……」

194 「はやく脱いでひやう……」

— ୨୫ —

「へへへ……脱げたーこれでようやく……えつー」

一九七 「あつーちがつーこれはその……んんつー

199 【排泄[SE]】

200 〈解放感のあるように〉 「あつ……あつ……ああああ……」

201 「ま、間に合つたんんつ……」「

202 「…つーお願ひー終わるまでは回りに…はう…」「…

203 「ありがとうございます。」

204 「あつ…まだでるつ…」

205 「はあ……はあ……んんつ……はあああ「

206 「はう……だ、出し切れた……」

207 「んんつ……ティッシュを……あつ……」

208 「急いでたから鞄の中に…

「うう……」のまじや汚れちらし……」

210 「どうんなさうー。ちょっと見ておいてからでもいいかしら……」

2-1-1 「その……私の鞄からティッシュを取つて欲しくて……」

「うん、お願いします。」

213 (け、結局この姿を見られちゃつた…)

214 「んっ、ありがとう…」

215 (下着まで少し汚れて…)

216 (これはティッシュを挟んで…帰つたら捨てよつと…)

217 (今日は先輩としてリードするつもりが…)

218 「うう…」

219 (はあ…最悪の一日前になつちゃつたよ…)

220 (けど…漏らすよりかにマシか…)

221 (もしあのまま我慢してたと思うと…)

222 (うつ…想像しただけでぞつとするわ…)

223 (とりあえず…間に合つただけよしとしましょ…)